

# 2026年度診療報酬改定の改定項目の 重点ポイントをわかりやすく徹底解説

一講師一

株式会社仲野メディカルオフィス 代表取締役 仲野 豊 氏

日 時 2026年2月26日(木) 午後1時~4時

受講方法 会場受講/ライブ配信/アーカイブ配信(2週間、何度でもご視聴可)

会 場 SSK セミナールーム 東京都港区西新橋2-6-2 ザイマックス西新橋ビル4F

## [重点講義内容]

新たな連立政権下における初めての診療報酬改定が実施されます。新たな政権は、財源難、人手不足で曲がり角にある社会保障の給付と負担の在り方を政策の中心に据えています。中でも「公助(税金)」、「共助(保険料)」、「自助(自己負担)」の3つの財布で成り立つ医療保険制度は、後期高齢者が増加する中で今の仕組みのままでは、現役世代の保険料は確実に増えるため、何らかの方策が不可欠です。

次期報酬改定は、医療機関の機能を「高齢者救急・地域急性期機能」「高齢者救急・地域急性期機能」「在宅医療等連携機能」「専門等機能」と「医育及び広域診療機能」に整理する新たな地域医療構想の策定を視野に入れつつ実施されます。新構想は今年度に国がガイドラインを発出、都道府県が2026年度中に策定、2027年度から医療機関が届出をスタートする予定です。

また、次期改定は、連立政権合意書と2025年6月に自民・公明・維新の3党で合意して閣議決定した骨太の方針2025が下敷きになるため、医療機関の機能強化と同時に病床再編・削減、DX化による効率化が大前提となります。

現政権は、現役世代の保険料抑制を掲げており、費用対効果分析に基づいて、価値の低い医療等への切り込みを進めていく方向です。OTC類似薬の保険給付の見直し論議は、この一環とも言えるでしょう。

当セミナーでは、新たな連立政権の下、曲がり角に立つ次期診療報酬改定とそれ以降の方向性も含めた医療政策のポイントを解説していきます。

1. 新たな連立政権が目指す医療政策(自・公・維による3党合意と自・維の連立政権合意書)
2. 2040年頃に向けた新たな地域医療構想と総合的な改革(5つの医療機関機能とガイドライン)
3. 医療従事者の賃上げと処遇改善(ベースアップの支援、食事療養関係等)
4. 「重症度、医療・看護必要度」の見直し  
(病床当たり救急受入件数の反映、ICTツール活用による看護職員配置要件の緩和等)
5. ICU、HCU、SCU等の高度急性期病床の見直し(あるべき姿と評価、医師配置要件等)
6. 一般的な急性期機能、拠点的な急性期機能(入院料1の絞り込みと入院料2-6と地域包括医療病棟等)
7. DPC/PDPSの在院日数短縮に向けた見直し(点数設定方式、入院期間Ⅱ、再入院、医療機関係数等)
8. 拠点となる病院(総合入院体制加算・急性期充実体制加算等)
9. 地域包括ケア病棟等の見直し  
(自院転棟及び緊急直接入院の評価、管理栄養士配置や栄養管理の評価等)
10. 回りハ病棟及びリハビリの見直し  
(実績指標の除外規定・重症患者割合、日常生活機能評価表による測定、排尿自立支援加算・摂食嚥下機能回復体制加算、休日リハ加算、急性期リハ、廃用症候群リハ等)
11. 地ケア・回りハ等の包括期医療における高額薬剤の取り扱い(包括除外薬の対象拡大と整理)
12. 慢性期医療の見直し  
(障害者施設等の廃用の取り扱い、療養病棟の区分、緩和ケア病棟の対象拡大等)
13. 医師や看護師等の医療従事者の負担軽減に向けたタスク・シェア/シフト  
(チーム医療の推進、リハ・栄養・口腔連携加算等)
14. 短期滞在手術等基本料の対象手術の外来移行(水晶体再建術(眼内レンズを挿入)等)
15. 病棟薬剤師の評価と長期収載品の選定療養、バイオ後続品使用の推進、OTC類似薬
16. 在宅医療(情報通信機器を用いたD to P with N、D to P with D、訪問診療、往診、訪問看護等)
17. 外来診療(生活習慣病管理料、機能強化加算、外来管理加算、かかりつけ医機能等)
18. 入退院支援(入退院支援加算・入院時支援加算、協力対象施設入所者入院加算、地域連携診療計画加算)
19. その他(人口・医療資源の少ない地域における対応、人工透析と緩和ケア医療、中長期的な課題等)
20. 質疑応答/名刺交換

## PROFIE 仲野 豊(なかの ゆたか)氏

株式会社仲野メディカルオフィス代表取締役 <https://friendly-field.jp/>

大卒後、広告代理店を経て 1986 年に医療・医薬品専門のコンサルティングファームに入社。医療・医薬品業界向け情報誌の制作や病院機能調査や厚生労働省委託調査業務などに従事。医療機関、製薬企業、医薬品卸等に対する教育研修・講演活動を行う。専務取締役を経て、2005 年退職。医療系コンサルタント会社などを経て、2011 年に独立、現在に至る。

全国の医療機関・団体及び医薬品企業等において、医療制度や医療保険制度など医療経営環境などの研修や経営サポート活動を行っている。独特の切り口で将来を示唆しながら語る講演は、シャープでとてもわかりやすく、院長・事務部長等、経営幹部のファンが多いほか、多数の医療コンサルタントがその内容を参考している。

社会医療法人、医療法人、公益財団法人、社会福祉法人の顧問・評議員・監事。大手化学企業など医療関連産業の顧問。主な著書・監修書は、「2040 年に向けて医療はこうなる！」など多数。業界紙の連載有り。

●受講料	各受講方法 1名につき 33,660円(税込) 同一のお申込フォームよりお申込の場合、2人目以降 27,500円(税込)
●お申込方法	※会場又はライブ配信受講者様で、アーカイブ配信もご希望の場合は追加料金 11,000円(税込)で承ります。 二次元バーコード、又は FAX にてお申し込み下さい。 折り返し受講証、請求書、会場地図(会場受講のみ)をメール(PDF)にてお送りいたします。 お申込み後、3営業日以内にお手元に届かない場合は必ずご一報下さい。 (セミナー会場にて受講される方は受講証画面を提示、もしくはプリントアウトしてご持参ください) ※お客様のご都合でキャンセルされる場合は、「開催1週間前まで」にお申し出下さい。 その後のキャンセルは、お受けできませんのでご了承下さい。
●お支払方法	請求書を発行いたしますので、開催日までに銀行振込でお願いします。(遅れる場合はご相談下さい)

事前に、セミナー講師へのご期待、ご要望、ご質問をお受けしております。

可能な限り講義に盛り込んでいただきますので、お申込み後、弊社からご連絡するメールにご返信ください。

### ■ライブ配信について

<1>Zoom にてライブ配信致します。

<2>お申込時にご登録いただいたメールアドレスへ視聴用 URL と ID・PASS を開催前日までにお送り致しますので、開催日時に Zoom へご参加ください。

### ■アーカイブ配信について

<1>開催日より3~5営業日後を目安に Vimeo にて配信致します。

<2>お申込時にご登録いただいたメールアドレスへ収録動画配信のご用意ができ次第、視聴用 URL をお送り致します。

<3>動画は配信日より2週間、何度でもご都合の良い時間にご視聴頂けます。

2月26日(木) 「診療報酬改定項目の重点ポイント解説」 申込日 月 日

貴会名			
所在地	〒 ○印をお付けください (ご自宅・お勤め先)		

いずれかの□に必ず✓をお入れ下さい。(アーカイブ配信の追加受講をご希望の場合は、2つ□をお入れ下さい。)

会場受講  ライブ配信  アーカイブ配信

フリガナ 氏名		所属部署・役職	
T E L	( ) -	F A X	( ) -
E-mail	ブロック体でのご記入をお願いいたします。		

※複数名様お申込の場合は下記にご記入をお願いいたします

いずれかの□に必ず✓をお入れ下さい。(アーカイブ配信の追加受講をご希望の場合は、2つ□をお入れ下さい。)

会場受講  ライブ配信  アーカイブ配信

フリガナ 氏名		所属部署・役職	
T E L	( ) -	F A X	( ) -
E-mail	ブロック体でのご記入をお願いいたします。		

※「受講証」等の送付先が上記と異なる場合は下記にご記入下さい。

通信欄	
-----	--

詳細・お申込はこちら↓ ■主催(お申込み・お問い合わせ先) 株式会社 新社会システム総合研究所

お申込み受付 FAX 03-5532-8851

〒105-0003 東京都港区西新橋2-6-2 ザイマックス西新橋ビル4階

Tel:03-5532-8850 / E-mail:info@ssk21.co.jp / URL:https://www.ssk21.co.jp

※配信停止、宛先変更、個人情報の苦情及び相談・開示は上記までご連絡下さい。

26046-S

